夕刊 いわき民報
発行所 平市田町六三
いわき民報社
編集部 電381
広告専用 1222

定評ある 呉服店
防寒コート
ショール
各種品揃
三井
平・三電284 1248

やがて平を果樹都市に

果樹苗を原価配付

農事組合長会議で決る

平市農事組合長協議会は十一日午前十時から平市公会堂日本間に市内の六十六組合長が集り、荒井市農務課長大和田平地区農業指導所長、六本木経済駐在室主任、坂本登氏ら市議会農林常任委員との間に二十五項目にのぼる議案を説明討議し、初の試みとしてモデル活動農事組合の指定など農事組合の組織を中心とした平市農業発展策について午後四時まで熱心に協議した。

当日決議された主なものは❶八十万円で小型トラックを購入、農道工事専用車として使用、農道の完備を計る❷〃果物の一杯運動〃を展開、市民全戸に果樹苗を原価で配付、平市内を果樹の都市とするこのほか桃の栽培試験地を高久に設置し梨、桃、柿の多量生産を図る❸農業実践大学を二月七日から五日間、公会堂日本間で開き、東京市場に八割をおさめている埼玉葱の権威者村岡近蔵氏ら一流人を招いて行うなどで、このほかこれまでの農作物品評会の以外に新しく主要食糧作物立毛品評会を開き平市特産農産物として葱、梨、白菜、丹波山芋、椎茸、稲田蓬鯉を指定、重点的に奨励発展させることになつた。また満杯の蕎尿貯留槽とゴミ焼場の木灰を肥料として積極的に利用することを申合せ、今後の宿題として〃農家の記帳生活〃による農家経済の合理化が推奨され有意義に閉会した。三十二年度から指定となつたモデル活動農事組合は次の九組合。

▼久保町農事組合（組合長沼田秀夫氏）▼上平窪組合（鈴木貞夫氏）▼上高久組合（鈴木平八）▼下片寄組合（西部美智男氏）▼馬場組合（矢吹義太郎氏）▼絹谷組合（松崎寛氏）▼山崎組合（志賀創氏）▼諸荷組合（新妻正喜氏）▼豊間（遠藤専氏）

図書館長会議

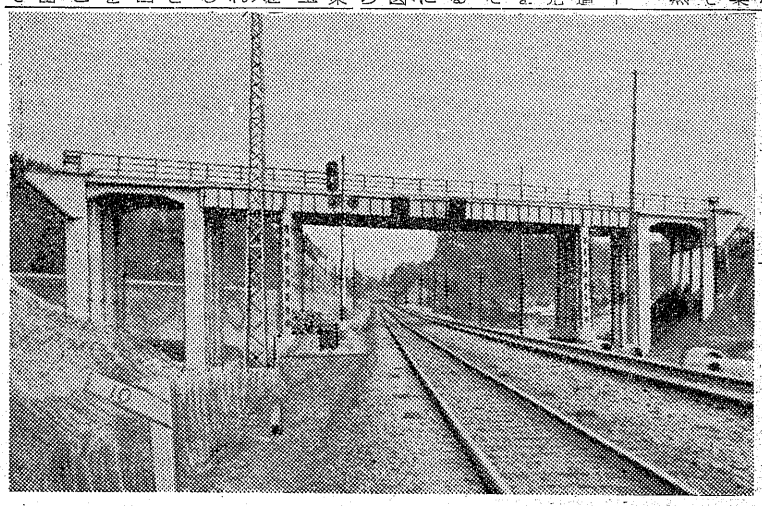
常磐市湯本公民館で二十六日午後二時から県下図書館長、公民館長会議を開く、図書館の運営強化について協議する外、二十七日の県下読書感想発表会の打合せも行う

水産科の存置 正式に決る

四倉高等学校の水産科（一学級三年生）の廃止反対運動を続けている四倉町は十日吉田町長佐藤PTA会長らが出県して存置を陳情したが県は従来通り存置することに正式に決定したと十一日吉田町長から四倉町に電話連絡があつた。

鮫川開発の国庫補助 予算に計上さる

金額は不明、総合開発は本格化



十二日常磐地方総合開発期成同盟会に入つた内報によれば大蔵省では鮫川河川開発工事の国庫補助を三十二年度予算に計上したことが判明した。なお補助金額については極秘のため十四日の内示を待たなければ判らない。このため同期成同盟会を始め、県当局並びに地元関係者はもし補助額が予定額より少いときはさらに総力を結集、政治力による解決により予算獲得を計るべく万全の態勢を持している。いずれにしろ石城郡民が過去五カ年渇望していた常磐地方総合開発の原動力たる鮫川の高柴ダムを含む河川開発工事は、三十二年度から着工することに本決りとなつたもので、三十四年度に竣工の暁は工業用水、農業灌漑用水、飲料水が潤沢に供給されることになる。同工事の事業費は次の通り。

▼総額二十億五千万円（高柴ダム十億五千万円、導水路十億円）で三十二年度四億四千万円、三十三年度九億一千万円、三十四年度七億円。

木村氏[illegible]入電

高柴ダムの建設予算獲得のため上京中の前参議員木村守江氏から十二日勿来市役所に、予算が獲得出来た旨入電があつた。

御台橋立派に完成

内郷市御台堺地内の平新潟国道線と常磐線の立体交叉による御台橋（跨線橋）は去る昭和二十九年三月に着工以来、鉄筋コンクリート橋（巾九米、延長三十二米）は二千百万円で東京都宮地鉄工所が請負つて昨年十月完成したが、その両側に設けられたラーメン（延長十四米六〇）は九百万円で平市才槌小路堀江工業で請負い、昨年末漸く完成、これで跨線橋に対する一切の工事を終つた。又六号一級国道から御台橋に至る新国道（巾十米、延長三百米）は三月末完成の予定で工事を急いでいるが、道路の両側にはコンクリート製の杭を一間に一本の割で樹て、更に八番線の金網を取付け、自動車や自転車の事故を未然に防止することになつている。一方同国道線の好間村北好間町田地内に工事を進めている町田橋（巾九米、延長二十五米）も橋脚の工事は殆んど終り今月二十日頃から上部構造の工事に着工し、三月末には完成の予定である。

【写真は完成した御台橋】

四倉町会 敷地補償費を可決

四倉町は十一日町会協議会を開き玉山菖蒲平地内の日鉄八茎鉱山敷地二十万坪の買収交渉の経過を報告し協議会は日鉄から出る反当二万円の買収費一千四百万円の外に補償費として町費一千四百万円を出し反当四万円で買収することを満場一致で承認した。交渉に当つた工場誘致特別委員会古市委員長は〃町が出す一千四百万円は玉山地区が十九年から二十七年までの間に幅三㍍延長六㌔の林道をつくり、また水源林として三十二町歩に植林した補償費で七百万円は一時借入金で即時支払い、残る七百万円は二年据置き五年賦で支払うと説明した。

浅貝幼稚園に電話

常磐市立浅貝幼稚園は公衆電話がなく不便を感じていたが、このほど「六四二番」が新設開通した。この開設にはPTAの協力によるものが多かつた。

平会議所 選挙期日本決り

平商工会議所の議員改選に伴う選挙期日を決める臨時総会は既報の如く十一日午後三時から商工会館に開かれ、選挙期日を三月二十八日に施行すること、総会招集日を四月と十月（現在三月―九月）に定款変更することに満場一致で議決した。更に石炭協会の焼失に伴い事務所を失つた東部石炭協会からの申出でに依る商工会館の一部臨時借用の件も、現在入居中の国民金融公庫が今月二十八日新館へ引越すことに決定しているため、その後へ四十五坪（三十坪と十五坪）貸与することに決定、物産館は当分の間正面の四十五坪を利用することに成つた。

会議所議員選挙

▼選挙期日　三月二十八日

▼同　告示　二月二十六日

▼選挙議員三十五名（会員及び特定商工業者の投票に依る）

▼推薦選員九名―三月五日より同十四日までの期間に決定する（常議員で組織する推薦議員詮衡委員会に於て詮衡し、会頭が選任する）

▼部会選出議員十六名―三月五日より同二十五日までの期間中に決定する（会員に依つて構成する部会毎に部会の中から選任する）部会は商業、工業、鉱業運輸業、金融証券、建設、旅館飲食、庶業の八部門に区別され会員数に依つて部会選出数が割当てられる。

なお今回の選挙からは投票用紙引換券を発行、選挙権の行使を他に依頼する場合は委任状と共に投票用紙引換券を代理人へ渡すことになつた。

四丁目で表彰式

平市四丁目商店会では十二日午後六時からマルトモホールで総会と永年勤続従業員の表彰式を行う。

金子福蔵氏

（平市議金子松男氏厳父）平市田町五七の自宅で療養中のところ一月五日午後零時三分死去。六十九才。葬儀は十八日午後一時出棺、平市性源寺に埋葬する。

同氏は平市における西洋料理店の草分けで明治四十三年に福寿軒を開業、現常磐食品取締役。

猪狩庄平氏

（株式会社鶴屋商店取締役社長）平市四丁目二六の自宅で療養中のところ昨年十二月二十三日午後八時二〇分死去七十四才。葬儀は十七日午後一時自宅出棺、平市九品寺に埋葬する

同氏は前平市公安委員、現平簡裁調停委員、平指定商連盟会長平信用金庫理事だつた。

農業相談所の活用協議

平地区農事組合長協議会は十一日午前九時から平市公会堂日本間に農事組合長、同協議会長、石城地区経済駐在室、平地区農業改良指導所、市農務課、共済組合長など約百名が集り、有名無実にある農事相談所の活用、三十二年度農業生産増強、農業指導機構とその利用など十四件を協議する。

天気予報（十二日）

【今晩】北西の風時々強く、晴

【明日】北西の風日中稍強く、晴一時曇。山添地方は小雲がチラつく。

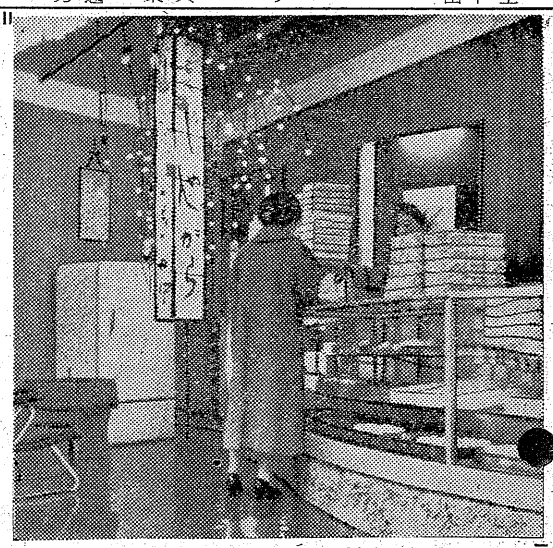
【明後日】北よりの風、晴から次第に曇。

海上　今晩風波が高い。明日も風波が稍高いから漁船は注意を要する。明後日はおさまる。

なお風が強く、空気が乾燥しているから火の元に注意を要する

御礼

毎度御愛顧を蒙り有難う存じます
昨年末および今年始めの売出し中には格別の御用命を頂き厚く御礼申上げます
混雑にとりまぎれ不行届の点も多々あつたことと存じ深くお詫び申上げます　店主敬白



みよし
田町店 電691銀座店

水肥を施こせ

平市農務課の干害対策

昨年十一月二十六日から降雨なく本格的な冬型天候の継続による低温、乾燥は、水田二毛作や畑地でも冬作物が予想以上の干害をうけ苦しいところでは枯死寸前にあるといわれる現況から、平市農務課に干害対策を聞いてみる。

【麦作】

昨秋の十月から十一月にかけて天候不順のため播種期が著しく遅れ、且つその後の管理が不徹底なため発芽、発育が共に悪く生育が非常に遅れている。それにかん害の為相当痛められている。従つて冷い水肥を充分追肥して直ちに土入れ、麦踏みを行い、成るべく乾燥の害から守る様努力しなければならない。この場合水肥は成るべく薄くすることで、出来れば何回も行い麦が完全に一人立ちして生育出るまで手入れする事が肝要である。

【菜種　甘らん】

五、六箇に稀釈した完熟下肥か硫安一斗に二〇瓦液を根本に十分浸透するだなるべく多く施しなお根際に下葉の範囲内で一面に追肥を散きつける。

なお乾風を防ぐため畦違いに藁立て又は四、五尺の笹竹を立てるのもよい。以後の乾燥は適時うすい液肥又は灌水する。

【玉葱】

完熟下肥六、七俵又は尿素一斗に一〇瓦の液肥を根本に施し、（菜種、甘らんより少く）その施与した上に表面の土が見えない程度に完熟堆肥を施し、その上に、なお麦の土入器で畦の両側から平均に土をとつて施した堆肥が見えない程度に、平均に土入れをする。以後、雨があると二四日位毎に灌水的にうすい液肥を施すこと。

（注）完熟堆肥がない場合は、未熟な追肥よりも乾燥した稲藁や籾殻がよい。未熟なものを用いると、苗先に種バイの発生する事が有り被害をうけることがある。

【そら豆】

そら豆は尿素水一斗に二〇瓦液又は完熟堆肥の六、七俵の液肥を根際に灌水的に施し、その上に堆肥又は追肥を施し畝立て又はところどころに笹竹を立て、乾燥と風寒を予防する。

温泉の大衆化

日野利秋

今年も年末年始にかけて各地の温泉とも、早くから予約満員の盛況を呈し戦後最大の稼ぎ年になるのではなかろうかとみられているだが、然しこのような盛況の反面に、せめて正月のうち一日でも温泉にひたつて一年間の骨休めを事実に対して、温泉の利用をもつと大衆化することを考えたいが、どこの温泉旅館も余りに「ゼイタク」で所詮、自分達にとつては高嶺の花だとあきらめている多くの大衆がいることを考える必要がないであろうか。即ち、近年とくに各地の温泉が持てる人々によつて独占されているという傾向に対して、温泉の大衆化という問題が大きくクローズアップされてきたのであろう。今や、持てる階級による温泉の利用は日に日に廃んとなり、それを見越して愈々豪華な新築増築を行い、益々一般大衆は衆生に化す傾向あるはいかんにたえない。観光宣伝の見地より、この傾向必ずしも排すべきではないが、一面、温泉の大衆化については市は、県及び政府当局に強く呼びかけその実現に努力すべきではなかろうか。

（筆者は法政大学経済部在学）

"火の用心"が大切

平消防で火災警報発令

十二日は朝から強い風が吹きまくり、風の吹き暴しの場所では歩行も困難な有様で、遂に十一時には北風、風速平均十米、突風十五米となつたため、平消防署では火災警報を発令すると共に、署員や平消防団員約二十名を動員、消防自動車二台が市内の警備に当つている。この風は夕刻には平均風速十五米になるものと観測（小名浜測候所調べ）され、夜半には幾らか静かになるが、この風は明日午前中は吹くものと見られて居り、平消防署では歩行中の喫煙は絶対禁物であると警告を発している。五十日以上も降雨を見ないため、異状乾燥し、一寸の火からでも延火し易くなつているので特に火には用心するよう望んでいる。

あす上棟式

湯本二小

磐城市湯本第二小学校十六教室の増改築第二期工事は一千七百万円で設備を持つた大衆の骨休み場として出発しており天恵としての温泉をもつと働く人々の「いこい」の場として公平に解放すべきであるが、一部の人のみに独占されているのである。この傾向はたしかに民主主義に反するものであり、何等かの方法をもつて是正さるべきであることはいう迄もない。

国民温泉など称して昭和廿一年度当初から政府が宣伝した温泉の大衆化は、たぶん既述のような社会的要求に応じるために提唱し

列車内で盗まる

東京都三鷹市下連雀五九〇会社員市川恒三さん（五）は八日午後一時過ぎ常磐線下り二二七列車（平着午後一時四十二分）泉―平間で網棚の上に置いたタオル二十五本入りフロシキ包一個千五百円相当を盗まれ平鉄道公安室に届出た。

勤労者写真

一席入選「穿孔」

小泉正昭氏作

浜通り第一回勤労者写真展四ツ切の部、一席入選「穿孔」小泉正昭（常磐炭鉱）

絞り三・五開放、二秒と五分の一秒との二回露出、キヤツプランプ一燈使用。

【評】

田中春雄

撮影条件としては地下何百尺の坑内という無条件のなかでキヤツプランプ一燈の光だけで、これだけの迫力ある作品を纒め上げ、また二回露光でハイライト、暗部を巧みに表現したことは大変な高度技術と絶讃出来る作品です。先ず自分の職場を対象にしたという、自己の生活にマツチしたものを取材することはアマチユアー写真の第一条件といえる。構図、調子、仕上げともに非の打ちどころがない様ないえばもう少し突込機が上を向いていればなお良かつたろう。不可能かもしれないが二重露出のブレがなければ完璧だが、反面このブレガリアルな動感を現わしてもいるだろう。長い時間をかけて作者の頭の良さが判るし、プロには真似の出来ないものといえる。

十八日から展示

勤労者写真の入選発表

樋口写治（常磐）三席「みつめる子供」芳賀二三男（日本水素）四席「菜の花」安藤友司（大日本勿来）五席「勤労感謝」加倉井清一（常磐）六席「ボートレート」吉田末三郎（常磐）七席「猿の耳打ち」野口達彦（呉羽化学）

▼準入選＝佐藤正（常磐）吉田勇（大日本勿来）小宮畑孝則（常磐）内田福治（同）中島央（呉羽化学）松崎武夫（国鉄）佐々木　（大日本勿来）大内喜（常磐）小泉正昭（常磐）平山昭三（常磐）阿部晋二郎（常磐炭通）加沢光二（常磐炭通）

写真講演会

十七日本社ホール

県写真材料商組合浜通り支部では十七日午後六時からいわき民報ホールに写真作家刈野儀氏を招き、写真芸術について講演会を開く。一般アマチユアーの多数参加を希望している。入場無料。

子牛初せり

昨年より好調

石城郡農産農業組主催の子牛初せり市は十日平市荻窪市場で開かれ約百九十頭が平均二万八千円で取引され、昨年秋のせり市よりやゝ好成績だつた。売手は八十名程居たが、中には五、六十頭も買い占めるという関西方面の人々の姿も見られ、売上げ総額は二百四十万六千円で活況を呈した。

植田局の年賀便扱い数

勿来市植田郵便局で取扱つた年賀ハガキ到着数は十一万九千三十三、電報五百通（五日現在）なお引受数は十二万七千百八十通、前年に比し各々二分の増を示している。

イワシの大漁続く

十一日から十二日午前にかけ磐城市各浜は中羽イワシの水揚げが続いている。十一日は小名浜七万貫（二百四円―百五十円）中ノ作二万五千貫（百七十五円―八十五円）江名六千貫（百九十円―百四十円）が十二日は昼までに十万貫が水揚げされた。

新しいDPは富士
月賦　指定商　チケット歓迎
ラジオは日東
ケーキは東京堂
軽くて丈夫な近代車
マツヤの自転車
青果はネオン平石店　TEL 1300
LP EP レコード　古山電気　平市六丁目
ノザワの自転車
自転車　リヤカー　モーターバイク
各種御用の節は是非当店へ
門馬自転車店　平市六丁目（電）551
敷島紡績の
メリヤス
茶目や
平市白銀町　駅前通
コーヒーとカレー
世界館前
たかを
カラ紙・カベ紙　長　松崎商店　新川町電一七二
ホシ友　錦町
うまい醤油ホシ友
神武いらいの好景気ヤーイ
新聞の話ではもの凄い好景気だそうですがどうやら私どもには関係なさそうで、それなればこそ良くて安い品を探すのが相かわらず主婦の方々の大切なお仕事なのでしよう。
○明治粉ミルク　二七五円
○明治メリーミルク　九〇円
○ミカン罐詰　一コ　二九円
越　藤越　小名浜　平市
外科　整形外科　平市南町二二
性病科　財団法人磐城済世会
内科　胃腸科　呼吸器科　小児科
松村病院
院長　松村亨
産婦人科
レントゲン科
電話　本院　一〇七　一八九二　分院　一六九六

内郷鉱の廃止で死活線上の内郷市 きのう対策を協議

名案出ず、あす再び全員協議会

常磐炭鉱企業合理化策の内郷鉱廃止という重大事態に直面した内郷市では今後の市の生き方を打ち立てるため、十一日全員協議会を開き協議したが、結論が出ず十二日（日曜日）に持ち越して協議することになった。市の年間予算一億二千万円の大半を含める六千万円を鉱山税にたよっている現状に突然発表された内郷鉱廃止は市の財源を失うことになり、市当局でも特にこの問題を重大視し、今後市の財源をどこからもとめるかという死活問題となったため当日全員協議会を開き、市長を中心に約四時間に亘つて協議したが名案が出ないまゝ、先ず内郷市と同様運命をたどった九州方部の各市や成果をあげている山口県の宇部市などを視察してから方針を立てるほか方法が無いのではないか、と具体案の出ないまゝ午後三時一応協議会を打ち切り、結論は十二日の日曜日に再度全員協議会を開き協議することになつた。

殆んど罹病
釜戸分校の流感

十二日磐城市教育委員会に入つた連絡によれば同市渡辺小学校釜戸分校（校長　根本清秀氏）では児童八十一名のうち悪性流感で七名が欠席、十二名が罹患したほか五十二名が罹患しており、健康児童は八名が残つているだけといわれる。このため市衛生課では同日実情調査と防疫のため同校に急行したが、現在のところ休校には至らない模様。なお同校は四年以下の低学児童が授業をうけている。

死亡一、負傷が四
案外尠ない昨年の海難

小名浜海上保安部では昨年（一月―十二月）中に発生した管内の沿岸海難状況について集計をまいでいたが十一日次のとおりまとまつた。

海難件数は三十五件（隻）＝船舶ト数九千四百十六トン＝で九割強は漁船死亡者一名、負傷者四名を出している。遭難の原因別でみると機関の故障が十六件で最も多くスクリユーに漁網をからむ三件、船火事二件、坐礁六件、浸水一件、衝突による沈没二件、その他五件となつており二月と十一月中に各六隻遭難しているのが注目される。十一月はサンマ漁業の最盛期であるためとみられるが、原因の筆頭を占めるのは機関故障や機関部品の焼損がほとんどであるところから出漁前の点検を励行すれば未然に防止できると同保安部では説明している。

ゴルフ大会
大洗に遠征

平ゴルフクラブでは十五日新年例会を大洗ゴルフ場で開催する。当三百円。

米72俵を押収
また も列車を急襲

平鉄道公安室では、十二日早朝又々列車内の主食取締りを行い今年初めての大量摘発だつた。同公安室では平署、県警機動隊平分遣隊の応援を得、十七名が十二日午前〇時五分平着の常磐線上り二二列車内の主食取締りを行つた結果、無主米百四十四俵を摘発した。この米は約七十二俵を摘発した。この米は仙台、原町間からの持込みが大部分を占め、旧正を前に更に増大するのではないかと見られ、今後も取締りを続行すると同公安室では語つている。

強風注意報
けさ発令

小名浜測候所は十二日午前十時強風注意報を発令した。

十二日から十五日にかけて北西の風が強まり、最大風速は陸上十二、三メートル。海上十七八メートルに達する見込み。

一人負傷
無免許で三輪車が横転

十一日午後八時頃平市下神谷字宿地内国道上で、磐城市大字小名浜字元分無職金沢光夫（二七）は磐城市船引場雑貨商遠藤一男さん所有のオート三輪車を無免許で運転し、右折の際横転したため、助手席に乗つていた磐城市定西納豆製造業小野一昭さん（三七）はその下敷きとなり、右腕左足に全治十日間の打撲傷を負つた。

貨物船に亀裂浸水
巡視船が救助に急行

十二日午前十時四十五分ごろ東沖合に出動中の巡視船あさぢどりを急行させたが折柄の季節風が強いため排水作業は困難を極めている模様。

京都中央区丸ノ内東商商会所属の貨物船東南丸（九〇トン）＝二十九名乗組＝は青森県八戸港から硫化鉱を積み四日の新居浜に向う途中、小名浜南東七マ沖合で船倉に三十センの亀裂を生じて船内に浸水して来たため小名浜海上保安部に救助方を打電した。同保安部では

あす初射会
平市営弓場

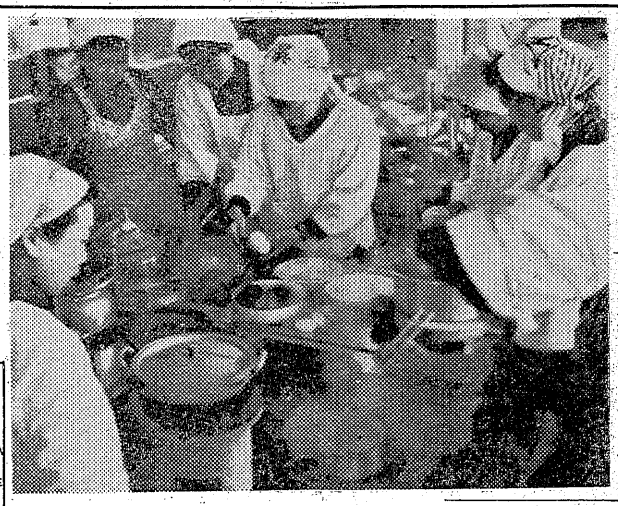
平弓道会の新年初射会は十三日午後一時から平市営球場で催す。

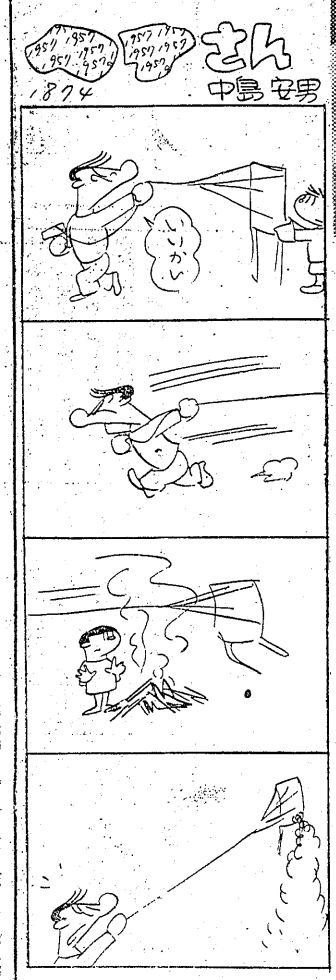
一月の石炭輸送状況

常磐炭一月の輸送計画は三十三万五千トンで十二月の目標より二万五千トンの減となつているが、十一日までの輸送実績は九万一千百五十トンという悪い成績を示している。一日平均の輸送は七百車となつているが、八十車一百車近くが正月の物資輸送その他で喰い込まれて

スキー便り

明十三日の日曜と十五日成人の日の休みを前にスキーヤーが楽しみにしていたスキー行は、岳、那須など日帰りコースはいずれも暖冬異変にあつて、積雪なくスキー不能。しかし一泊以上なら猪苗、五色、高湯などからは結構滑る事が出来る模様（ベルガクラブ調べ）



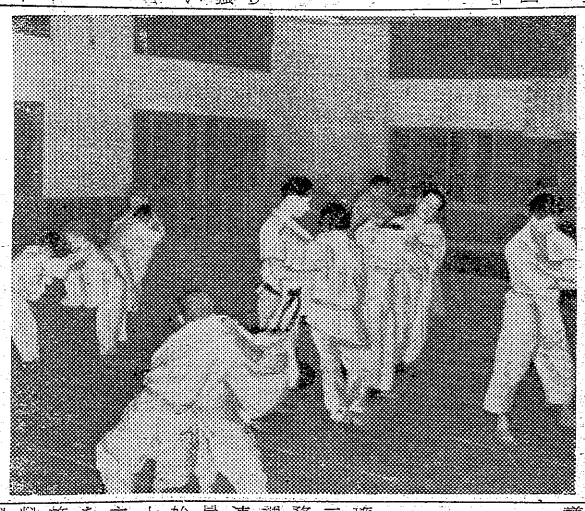


鳥料理が出来上る
先生がたの料理講習会

石城職員家庭科研究会ではより良い指導を行うには先ず先生方から、と県の大西久万指導主事を招き十二日午前十時より平一中調理室で郡下中学校家庭科の先生四十五名が参加して研究会を催した。白いマイカクもかいがいしくトリ年に因んでか、鳥スープ、チキンライスなどの料理が手際良く調理され、午後には指導方法などの講話があり、先生方も今日一日は調理士といつたところだつた。

【写真は料理講習会】

柔剣道の寒稽古
平署と石島公民館で



五日から寒入りし、本格的な寒さに入つた訳だが、平警察署では十一日から二十一日まで柔剣道の寒稽古を実施、寒さも何のそのとばかり汗だくで相手と取組んでいるが、平市白銀町石島公民館でも、六日から小学生も交えた柔剣道愛好家が熱心に稽古に励んでいる。

妻毒久君（二）この三名があり、バスや汽車で帰るという。志賀君は両親の熱心な奨めから寒稽古に参加したものだが、阿部氏の話によると、夜六時から二時間行うこの寒稽古にはこの二人は遠いにも拘らず欠席したことはなく、三君は道場の真中で小さな体を鍛えていた柔道に参加している者は八十名を越え、その中小学生は四割を占め一般人も三割程居り、一方剣道は元平市警巡査部長鈴木忠正氏（七段）が指導に当つているが、参加者は十数名に過ぎないという。【写真は豆柔道家も交えての寒稽古＝石島公民館にて】

読書感想発表会
廿七日湯本で県大会

第五回読書感想発表会県大会は二民館で開くが、参加弁士は県下各地区から選ばれた二十余名である

防犯弁論大会

常磐署、常磐防犯協会主催で二十一日湯本公民館で市内小、中学生の防犯弁論大会を開催する。

七万円ずらる

双葉郡浪江町辻前一六建設業横山勝太郎さん（三四）は十日午前二時頃常磐線下り二一列車内で仮眠中土浦夜ノ森間で網棚の上においた現金六万円在中の背広上衣（計七万円相当）を盗まれたと平鉄道公安室に届出た。

各地の未亡人会を統合
勿来で協議

勿来市各地区の未亡人会は昨年来統合準備に着手されていたが、具体化したので明十三日午前十時から錦町公民館で勿来市母子大会と各打つて開催する事になつた。会員は約七〇〇名、規約及び役員を選任し会の事業予算等について審議する。

施肥合理化中心に協議
来る廿三日

施肥合理化対策事業推進協議会は二十三日午前十時から石城地方市町村農務事務所会議室に石城地方市町村農務課長、勧業主任、農協参事、農青連委員長、各地区農業改良推進委員が参加。二十九年から全県で開始された施肥の合理化につき、三十二年度は特に重点施策を行つて主要作物の増収と、生産費の節減をはかることになつた。協議案は施肥合理化対策の推進、最近の肥料事業、石灰窒素対策、新しい肥料の普及、農協の肥料購買事業の五項目。

産婦人科
中田医院
平市材木町薬楽館前
電話一〇九七番

一杯のコーヒーで
一皿のケーキで
みなさまのお好きなヤスイオヘまな
映画がたのしめますように
★毎週火・土曜日入替★
ニュース　マンガ
文化映画　その他
喫茶と映画
ロシヤ料理
カイカ
平市新田町電二五〇

日本人形無料講習会
◉見本は本学院にあります◉申込みは一月二十二日迄
平市田町二五電（平）二一八六番
とき　一月二十六日（土）午前九時
　　二十七日（日）午後四時
ところ　平高等編物裁縫学院
講師　東京　石上歐子先生外二名

PEARL
新年会には日本間を！
新年会、クラス会には階上日本間をご利用下さいませ
★寒さにまけぬお食事をおすすめします
レストラン
パール
平・三田小路電1388

成人の日のお祝に
特選ホかやの洋服で！
新春に想応しい色調！
定評ある仕立！
瀟洒なスタイル！
ホかや
平・3
電203

いわき民報　夕刊　昭和32年1月12日（土曜日）第3266号　（4）
（可認物郵便種三）　1カ月金100円一部五円　（日曜休刊）

青年会と文化活動
―全国青年大会のメモから―

大村哲也

明治神宮外苑を舞台に昨年十月十二日から四日間、文部省、日青協主催の第五回全国青年大会が日本青年会館で、全国の勤労青年の代表やく四千人が一堂に会し意見発表、芸能、文化体育に日頃きえた技をきそった。

これは勤労青年にとって一年一度の芸能文化と体育の大きな祭典であり、たとえ、その記録や作品が、なお人目を引く程のものは少いにしても、その意義は高く評価すべきである。

全国青年大会が芸能、競技の発表会だけでなくそれに参加した全国の勤労青年が相集い、日頃の悩みや、喜びを話し合い、町や村に帰って元気に活動をするという研究協議の場であったことが前年度のものなどに比較して一段と向上している。大会を通じて得た印象を一言にしていえば青年たちが年毎に成長していることが体をとおして感じられた事は喜びにたえない。前年は、体験発表であったが今年は意見発表に切換えられたにも拘わらず、抽象的意見発表は比較的少く、具体的により一そう深くほりさげた体験発表が多い傾向は地に足をつけ、現実としてつかり取りくみはじめてきていることの何よりの証拠である。

こういう動きの中で注目すべきことは、文化を受けとり与えられるものとしてではなく、みずからという研究協議の場で作り出し、生みだすものとして考える姿勢が育成されつつあることである。

富山県伏木青年会の演劇部と、三日市青年会のコーラスが第一位の優秀賞を獲得したが、二つの事例をみて、考えさせられることは今までの青年会活動は漸次変りつつあり新しい青年会活動の方向というよりも寧ろ研究心の旺盛な団体は新しい活動分野を開拓していけてきた共同学習が全国的に認められるようになったことについておそれがあるということが痛切に反省される。

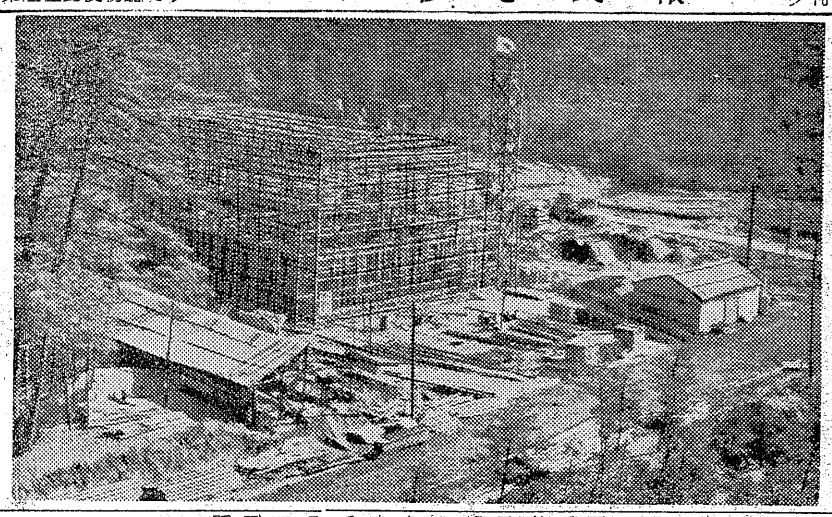
本大会の研究協議題の中に「共同学習をすすめるためにどうしたらよいか」という課題が出されていたが、学習というと、概念的に学校教育の固ぐるしい型を連想して、何かよそにあるものを新しくそろっていない。種々の悪条件を克服していくその過程に共同学習があり、話し合いがあったので、今後、常磐地方においてもこの貴重な経験と教訓を青年会活動の中に生かしていつそう活発な、勤労や生活に直結した文化活動を盛んにしたいものである。

（筆者は前磐農同察会副会長）

特にこの優れた成果を得るまでの過程に幾多の困難と苦労があったときいているが、この成果はたしかに青年会のグループ学習がこの儘で高めることができることを実証した。いずれも条件は決してそろっていない。種々の悪条件を克服していくその過程に共同学習があり、話し合いがあったので、今後、常磐地方においてもこの貴重な経験と教訓を青年会活動の中に生かしていつそう活発な、勤労や生活に直結した文化活動を盛んにしたいものである。

（筆者は前磐農同察会副会長）

原子力平和利用博
水戸会場、連日大賑い



すぐお隣りの茨城県東海村に原子力研究所が目下槌音も高く建設されているが、原子力平和利用茨城博覧会は去る一日から水戸市県営総合グランド体育館で二月五日まで開いている、原子力は何かという疑問に答えるのがこの博覧会で毎日観覧者が多数押掛け賑わっているそうである、世界的規模の原子力展覧会で国内では東京、名古屋、大阪、京都、広島、福岡、札幌、仙台など八大都市で既に開き一般の認識を深めた【写真は東海村に建設を急ぐ原子力センター】

工業調査説明会

磐城市では昨年十二月二十一日現在で全国的に調査する工業調査の説明会を十四日午前九時から市役所大会議室で開く。世界工業センサスの一環として実施するもの。

求人週報

九日現在　平職安

【男子】▼機械技術員一、茨城県三十―四十才、週月一万二千円、保安技術職員資格証▼測量技術者十、茨城県、三十―四十才、週月一万二千円、要保安技術職員資格証▼ヨツク員習多数、平市、十六―二十二才、住月二千円▼店員多数、平市、常磐市、十六―二十才、週月三千―三千五百円、住月千五百―三千円▼製麺工一、磐城市、十八―二十五才、住月二千―三千円▼製パン工一、磐城市、平市、二十三―四十五才、週日四五十―二百円▼製材工一、磐城市、平市、二十三―四十才、週日四百―五百円、住宅提供、経験一年以上▼印刷工一、浪江町、二十五才以上週月八千円、住宅提供、経験二年以上▼旋盤工2、平市、磐城市、二十―二十五才、週日二百―二百五十円、経験三年以上▼電気溶接工一、勿来市二十五―四十才、週日四百―五百円▼掘進夫多数、常磐市、茨城県十八―四十六才、住日四五十円▼トラック助手多数、常磐市、平市、十八―二十三才、週日三百五十―三百円▼トラック運転手2、平市、二十―三十才、週月七千―八千円▼三輪車運転手一、常磐市十八―二十五才、週月五千―七千円▼事務員多数、平市、内郷市、常磐市、十八―二十五才、週月四五才、週日五十―二百円▼製材工一、磐城市、平市、二十三―四十才、週日四百―五百円、住宅提供、経験一年以上▼印刷工一、浪江町、二十五才以上週月八千円、住宅提供、経験二年以上▼旋盤工2、平市、磐城市、二十―二十五才、週日二百―二百五十円、経験三年以上▼電気溶接工一、勿来市二十五―四十才、週日四百―五百円▼掘進夫多数、常磐市、茨城県十八―四十六才、住日四五十円▼トラック助手多数、常磐市、平市、十八―二十三才、週日三百五十―三百円▼トラック運転手2、平市、二十―三十才、週月七千―八千円▼三輪車運転手一、常磐市十八―二十五才、週月五千―七千円▼事務員多数、平市、内郷市、常磐市、十八―二十五才、週月四五才、週日五十―二百円▼製材工一、磐城市、平市、二十三―四十才、週日四百―五百円▼乳酸液処理工一、平市、十六―二十才、週月三千五百円▼雑役2、平市、十六―四十才、週月三千―三千五百円▼綿製造工3、平市、十六―三十才、週日月二十一日三千円▼紙器製造工一、二千円▼炊事婦2、四倉町、二十五―四十才、住月三千